

第51回 山口県中学校卓球選手権大会開催要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く卓球実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 山口県中学校体育連盟 山口県教育委員会
防府市教育委員会 山口県卓球協会
- 3 主管 防府市中体連 防府市卓球協会
- 4 会期 平成29年7月24日(月)～25日(火)
- 5 日程 第1日 9時 開会式 団体戦 受付時間 8時～8時45分
第2日 9時 開始式 個人戦 受付時間 8時～8時45分
- 6 会場 ソルトアリーナ防府
- 7 参加資格 (1) 参加者は、山口県中学校体育連盟加盟の学校に在籍し、学校教育法第1条にもとづく当該中学校生徒であること。
(2) 年齢は、平成14年(2002年)4月2日以降に生まれた者に限る。
(3) 学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、山口県中学校体育連盟から参加を認められた生徒であること。参加を希望する各種学校は、別に定める条件を具備すること。
(4) チーム編成は一校単位で編成されたものとする。
(5) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長・教員に限る。アドバイザーについては校長の認めた者とし、所定の様式で届け出ること。
但し、個人戦の参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「山口県中学校体育連盟引率規程」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率を認める。その際には、所定の書類を実行委員会に提出すること。
(6) 団体戦・個人戦でベンチ入りをするアドバイザーは1校・1チームに1名とし、他校のアドバイザーを兼任することは認められない。また、他中学校の校長・教職員にはその資格がない。
(7) 個人情報の取り扱い(利用目的)
大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、山口県中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。
- 8 大会負担金 登録選手一人につき500円とする。
- 9 参加規定 (1) 団体戦の各支部の参加チーム数は、各支部学校数をもとに算出したチーム数とする。(県中体連HP参照) 但し、春季県体の東西それぞれのベスト8のチームは、枠外参加とする。また、開催支部はフリー参加とする。
各チームは、同一校の選手6名～8名で編成。但し、全校生徒で6人に満たない学校は、4人または5人でも参加することができる。その他の場合は、6人に満たない場合は参加できない。
(2) 個人戦の各支部の参加人数は、各支部学校数をもとに算出した人数とする。(県中体連HP参照) 但し、春季県体の東西それぞれベスト16の選手は枠外参加とする。また、開催支部の学校は、各校2名を開催支部枠参加とする。
(3) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全種目を通じて一人一回とする。
- 10 競技規則 現行の(公財)日本卓球協会競技規則、および本大会規則による。
(1) 試合球は40mm ホワイト球。試合球は各校持ち寄りとする。
(2) ゼッケンは、氏名、学校名を記載し、背面につけること。
(3) ベンチコーチについて
個人戦では、5回戦より入れる。

- (4) タイムアウトについて
タイムアウト制は、団体戦は決勝リーグ、個人戦は5回戦以降の試合でのみ適用する。
- 11 競技方法 (1) 団体戦は、4単1複で、3番にダブルスを入れる。シングルスとダブルスを同一選手が兼ねることはできない。3回戦まではトーナメント戦で行い、ベスト8よりリーグ戦で行う。3点先取勝ちで行う。
(2) 個人戦は、トーナメント戦で行う。順位決定戦を行う。なお、全国大会推薦選手が出た場合には、決定戦を行う。
- 12 表彰 (1) 団体1位～3位までの学校に、賞状を授与する。
(2) 個人1位～3位までの選手に、賞状を授与する。
(3) 団体1位には優勝旗を、個人1位には優勝杯を授与する。(持ち回り) 団体1位・個人1位に対しては、レプリカを贈呈する。
- 13 参加申込 (1) 期限 平成29年6月20日(火)必着 (郵送・メールとも)
(2) 申込先
① 郵送 〒745-0823 周南市周陽3丁目3番1号
周南市立周陽中学校 藤末康志
② メール fujisue.yasushi@ysn21.jp
(3) 様式 県中体連HPよりダウンロード。
(4) 申込の期限を厳守し、期限に遅れた場合は棄権とみなす。
平成29年6月下旬において、抽選し、決定する。
- 14 組合せ
15 その他 (1) 申込については責任をもち、万一出場できないときには、事前に連絡すること。申込は枠外チーム、枠外選手も必要とする。
(2) 組み合わせは、6月末頃に県中体HPに掲載する。
(3) 団体戦のオーダー用紙は当日受付時に配付する。1回戦があるチームは、受付終了時刻までに提出すること。
(4) 団体戦には、監督1名(当該校教員)、アドバイザー1名(当該校教員または外部指導者として中体連に登録されている者)と選手8名までがベンチに入ることができる。
個人戦にも、監督またはアドバイザーのいずれか1名がベンチに入ることができるが、試合中の交代は認められない。
(5) 変更がある場合は、受付時に変更届を提出すること。変更届の様式は、県中体連HPからダウンロード。個人戦の出場者については、申込後の変更は認められない。
(6) 団体戦は相互審判、個人戦は敗者審判を原則とする。
(7) 団体戦で、5人の場合は1番、4人の場合は1番と2番を棄権とする。なお、相手チームには事前に欠員チームであることを通知しなければならない。
(8) 本大会上位から団体男女各2チーム、個人男女各8名が、中国中学校卓球選手権大会への出場権を得る。
(9) 9月に行われる全日本卓球選手権(ジュニアの部)山口県予選には、本大会の個人戦ベスト32の選手が参加資格を得る。
(10) 山口県秋季体育大会には、本大会個人戦ベスト16の選手を枠外参加とする。
(11) 観覧席は二階にある。支部で割り当てられているので、指定された場所を譲り合って使用すること。
(12) 選手全員が下足箱に靴を入れるには下足箱の数が少ないので、選手の使用は不可とする。下足を入れる袋を各自で準備し、監督の責任もと、確実に管理すること。
(13) ゴミは必ず全部持ち帰ること。
(14) 2日とも、開場は8時00分とする。
(15) 大会中の練習時間は、8時15分～8時45分とする。割り当てられた練習台で練習をすること。
- 16 連絡先 山口県中学校体育連盟卓球専門委員長
藤末 康志 携帯番号 090-1017-4829